

# インフラ整備70年 講演会(第28回) ～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 険しい山岳に囲まれた町に輝きをもたらした道 —愛媛と高知を結ぶ地芳トンネル・湧水との闘い—

### ■ 講演プログラム

1. 着工に至るまでの経緯と計画・調査内容
2. 地芳トンネル施工について
3. 地芳トンネル建設への地元の熱い思い
4. 災害から命の道を守る
5. まとめ



提供：国土交通省四国地方整備局  
カルスト台地を貫く命の道 一般国道440号 地芳道路 建設の歩み より

### < 講演者 >

- 大内 雅博 高知工科大学 教授  
西田 壽起 元国土交通省四国整備局長 (司会進行)  
松川 久俊 鹿島建設 元地芳トンネルJV事務所所長  
尾崎 美伸 鹿島建設 元地芳トンネルJV事務所次長  
西川 陽子 高知県梶原町ハチキン会会長

2022年 **2月25日** (金) 講演会：15:00～17:00 (入室開始予定：14:40～)

場所：ZOOMウェビナーによるWEB配信

定員：1,000名

\*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。  
申込先：<https://www.icca.or.jp/infra70/20220225/>

我が国は脊梁山脈が列島を貫く険しい地形のため、急峻な山岳に囲まれ他地域との往来の困難な地域が全国至る所に点在していた。そのような中でも多くの地域は、土木の力により近代的な生活基盤整備を進め生活を豊かにし、また新たな地域の魅力を創出し外部から人を惹きつけている。

その典型的な事例として、愛媛県との県境にある高知県の梶原町と地芳トンネルを省みる。地芳トンネルの建設は、切羽の水圧が22気圧の青函トンネル級の大湧水に世界に先駆けた新しい技術で挑み、屈指の難工事の末に開通した。永年にわたる地域のトンネルへの強い思いとそれを実現した土木技術、そしてトンネル開通を契機としたまちづくりと、地域と土木の力が一体となって進められたプロジェクトである。これからの土木を考える良い事例であると考えます。

主催：(一社) 建設コンサルタンツ協会

後援：(公社) 土木学会

## インフラ整備70年講演会(第28回)

### 険しい山岳に囲まれた町に輝きをもたらした道 —愛媛と高知を結ぶ地芳トンネル・湧水との闘い—

#### 《講演者略歴》

大内 雅博	高知工科大学 教授
西田 壽起	元国土交通省四国整備局長(司会進行)
松川 久俊	鹿島建設 元地芳トンネルJV事務所所長
尾崎 美伸	鹿島建設 元地芳トンネルJV事務所次長
西川 陽子	高知県梶原町ハチキン会会長

【講演会】無料(どなたでも申し込みできます)

#### 申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより「インフラ整備70年」バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.jcca.or.jp/infra70/20220225/>

#### (注意事項)

- ▶ お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ▶ 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ▶ ZOOM入室URL(事前登録用)は講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- ▶ ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- ▶ 許可なく講演内容の録画・録音による転用等のご遠慮頂きますようお願いします。

問合せ先 E-mail : [infra70@jcca.or.jp](mailto:infra70@jcca.or.jp)

#### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

#### <次回講演会予定>

第29回講演会 2022年4月中下旬予定 15:00~17:00

「雲仙普賢岳噴火災害復旧・復興砂防事業—砂防事業による防災都市づくり—」

講演者： 森 俊勇 元建設省河川局砂防部火山・土石流対策官  
近藤 徹 元建設省河川局長  
三木 洋一 元九州地方建設局雲仙復興工事事務所長(第2代)  
古川隆三郎 長崎県島原市長  
構成： 松井 宗廣 元九州地方建設局雲仙復興工事事務所長(初代)  
場所：ZOOMウェビナーによるライブ配信